



# 学校だより

[www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/ekoda/](http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/ekoda/)

令和2年4月6日

4月号

横浜市立荻子田小学校

コロナウイルスによる影響が、子どもたちにも及んでいます。毎年、インフルエンザが流行する様子を見ていますが、インフルエンザとは全く違った広がりを見せるコロナウイルスには驚かされます。そして、世界中がその渦の中に巻き込まれるなど、全く考え及ぼなかっただけに、現状にはただ驚くばかりというのが率直な感想です。これ以上、感染が広がることなく、終息に向かってほしいと願うばかりです。

先日、会合があり、その中で、パラダイムシフトという言葉が出されました。コロナウイルスにより、日々の生活に様々な制約が加えられています。実際、昨年度末、子どもたちが、学校に登校することができませんでした。卒業式や修了式、離任式などの行事が通常通りに実施することができませんでした。この中で、いろいろと考えさせられることがありました。もし、ギガスクール構想がもう1年前に実施されていれば、オンライン学習を進めることができたのではないかということも考えます。もちろん、単に、情報端末が配られればできるというものではないので、インフラも含めての充実が必要ですが…。また、卒業式に向けての準備というのも今までのように多くの時間をかけることがよいのかということも思いました。子どもたちは、練習をしなくても、卒業式に向けてのしっかりとした姿勢を作って参加していました。その姿勢さえあれば、立派な卒業式ができるのだと実感しました。これらも、一種のパラダイムシフトかもしれません。知らない間に固定観念として植え付けられてしまい、変化させることを怠っていることも多くあるような気がします。

今年度は、新しい学習指導要領が実施されます。学校も、新しいことに取り組んでいくことが求められていると感じています。保護者の方々、地域の方々のお考えやご支援をいただき進めていきたいと思っております。

今年度、校長として、港北区の篠原小学校から着任してまいりました青木と申します。よろしくお願いいたします。